

あい おい 川が出相い 文化が生まれる

相生中島 だより

十勝川相生中島市民協働会議主催による平成19年度の第1回目行事「Eボートで行ってみよう！初夏の相生中島」を7月7日(土)に実施しました。

新聞や地元FMラジオを通じて宣伝を行い親子連れなど一般参加者が24名集まりました。4艇のEボートに分けて乗り、十勝川の十勝大橋付近から十勝中央大橋（白鳥護岸）までの約9kmを約1時間半掛けて下りました。途中相生中島地区に上陸し、相生中島地区とそこで実施が予定されている整備計画の説明をしました。

また、十勝川と札内川の合流点や80～100万年前の貝の化石、ショウドウツバメやその巣など普段見ることのできないものが川下りを実施することで見られました。

同会議が実施するこれまでの現地見学会の参加者は40代～60代までの方々が多いのですが、今回の川下りでは10代が28%で一番多く（60代は23%）、普段参加しない年代へのアピールとなりました。

Eボートで行ってみよう！
参加者募集 **初夏の相生中島**

日時 平成19年7月7日(土) 9:00～13:00

集合場所 十勝大橋下流右岸の河川敷駐車場P1

内容 

※十勝大橋からEボートで相生中島地区を見学しながら、十勝川温泉のある十勝中央大橋まで約9kmを1時間半の予定で下ります

参加費：大人1000円/中学生以下500円(保険代込)
定員：40名(事前申込必要)
服装：濡れてもよい靴と服装

＜スケジュール＞
9:00まで 受付・集合
9:00～9:15 開会式挨拶・スケジュール説明
9:15～9:25 船着場へ移動
9:25～9:45 Eボート乗組説明
9:45～10:15 Eボート乗組説明
10:15～11:45 十勝大橋～十勝川温泉白鳥護岸
11:45～12:20 着替え・白鳥護岸にて休憩(3セア15)
12:20～12:50 バスにて集合場所へ移動(バス)
12:50～13:00 開会式挨拶
13:00 解散

＜イベントの目的＞
相生中島とは、十勝川と札内川の合流点付近にある約150haの広大な自然をもつ中洲域の場所です。この場所は十勝川が増水した場合、水が流れる障害になるため、水路を掘り、増水時に水を流しやすくするための工事が行われる予定です。
相生中島地区と、そこで工事が行われることを広く地域の住民の方々に知らせ、この場所の利用の方法と共に生きていくことを目指して、見学会を開催します。

主催：十勝川相生中島市民協働会議
協力：北海道工務センター・セブン・アイランドの基金
事務局：十勝川インフォメーションセンター (電話：0155-23-2160・太田)
Eメールアドレス：http://homepage2.nifty.com/aioinakajima/

 十勝大橋下流でEボートに乗る前の準備体操



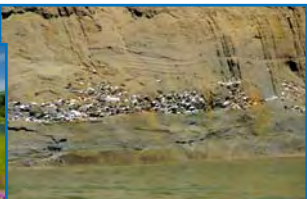
 Eボートに乗る前にEボートの操舵練習をしました。



 相生中島地区へ上陸しました。ムシトリナデシコの花が河原に見られました。



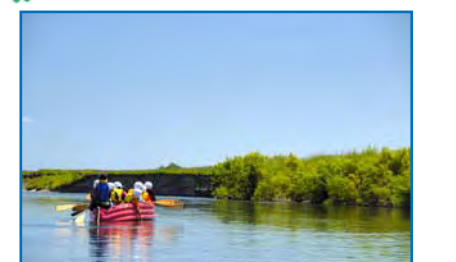
 80～100万年前の貝の化石



 十勝川と札内川の合流点です。奥から流れこんでいるのが札内川。



 奥に見える土壁にはショウドウツバメの巣が見られました。



 ゴール付近にある十勝中央大橋




 白鳥護岸にてEボート体験後のひととき




 参加者全員でEボートを片付けました。



 次回の見学会は、平成20年1月13日にワッカ沼での穴釣りを用意しています。無料ですので、ぜひ足を運んでみて下さい。

 十勝川相生中島市民協働会議事務局
問い合わせ先：川の駅・十勝川(十勝川インフォメーションセンター2F)
Tel: 0155-23-2160

お知らせ

 HPアドレス <http://homepage2.nifty.com/aioinakajima/>
十勝川相生中島市民協働会議のHPは、新しい情報が随時更新されています。皆様からのご意見お待ちしております。

 セブン・アイランドの基金

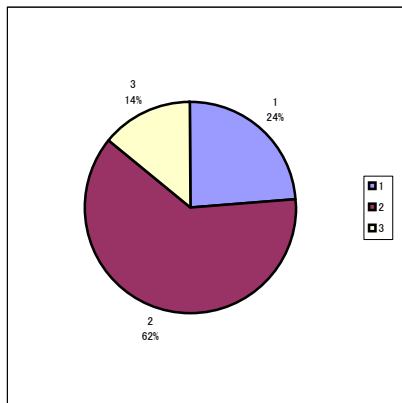
編集 十勝川相生中島市民協働会議事務局

平成19年7月7日 Eポートで行ってみよう！初夏の相生中島アンケート結果

アンケート回答数:21件

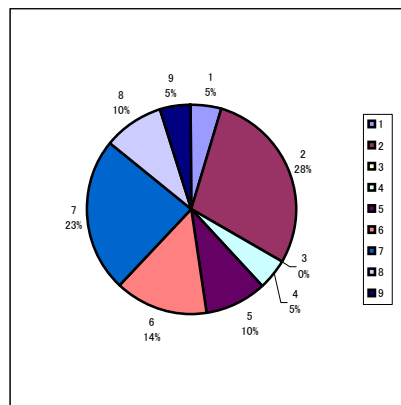
1-1 性別

1 男	5
2 女	13
3 未記入	3



1-2 年齢

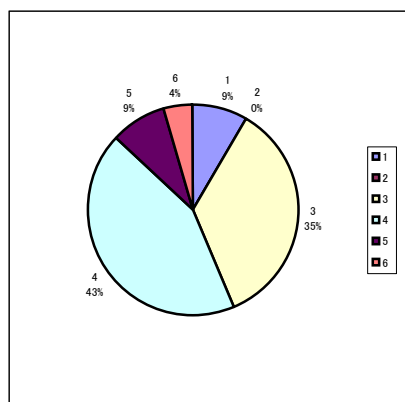
1 10代未満	1
2 10代	6
3 20代	0
4 30代	1
5 40代	2
6 50代	3
7 60代	5
8 70代	2
9 未記入	1



2 あなたはこの催しをどのようにして知りましたか？

1 ダイレクトメール	2
2 Eメール	0
3 新聞記事・テレビ	8
4 友人・知人について	10
5 その他	2
6 未記入	1

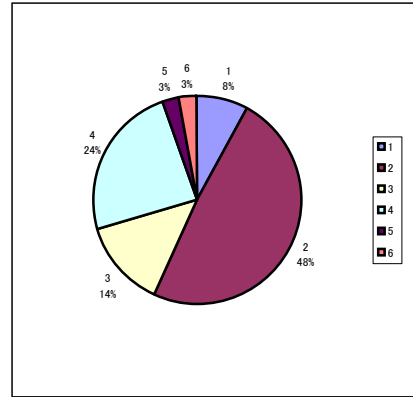
その他の詳細
家族からきいて
広告



3 参加理由は(複数可)

- | | |
|---------------------|----|
| 1 市民協働会議の活動に興味がある | 3 |
| 2 Eボートでの川くだりに興味がある | 18 |
| 3 相生中島地区の生き物に興味がある | 5 |
| 4 相生中島地区の河川計画に興味がある | 9 |
| 5 その他 | 1 |
| 6 未記入 | 1 |

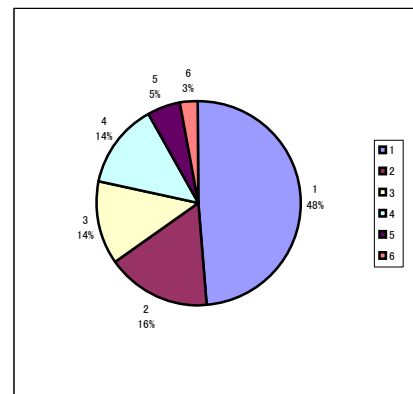
その他の詳細
母にすすめられて



4 このイベントで一番楽しかったのは(複数可)?

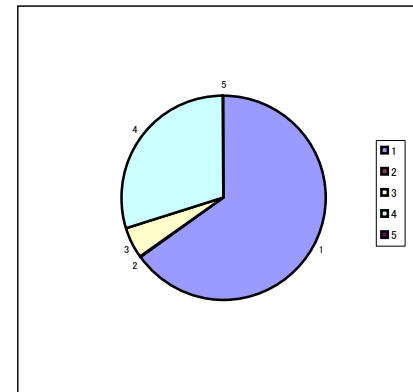
- | | |
|--------------------|----|
| 1 Eボートでの川くだり | 18 |
| 2 相生中島周辺の環境についての説明 | 6 |
| 3 Eボートの操舵練習 | 5 |
| 4 コーヒーブレイク | 5 |
| 5 その他の詳細 | 2 |
| 6 未記入 | 1 |

その他の詳細
ツバメの巣・貝の化石
川遊び



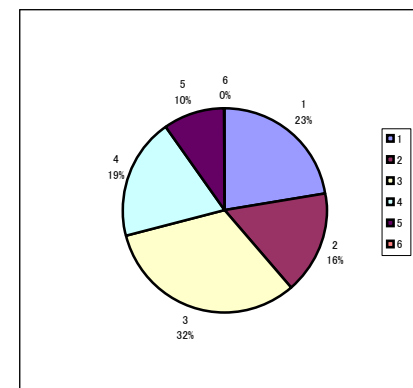
5 相生中島が市民協働会議が提案する市民案のような姿になるとしたら、あなたは・・・

- | | |
|---|----|
| 1 相生中島に行く回数が増える | 13 |
| 2 相生中島に行く回数が減る | 0 |
| 3 相生中島に行く回数に特に変化はない
(年に何回程度いっていますか?) | 1 |
| 4 いずれにしてもあまり行かない | 6 |
| 5 まったく行かない | 0 |



6 5で回数が増えると答えた方へ、その理由は?

- | | |
|-------------------|----|
| 1 自然環境が豊かになりそう | 7 |
| 2 たくさんの野性生物に出会えそう | 5 |
| 3 野外で楽しく過ごせそう | 10 |
| 4 いろいろな活動が展開できそう | 6 |
| 5 新水路は興味深そう | 3 |
| 6 その他 | 0 |

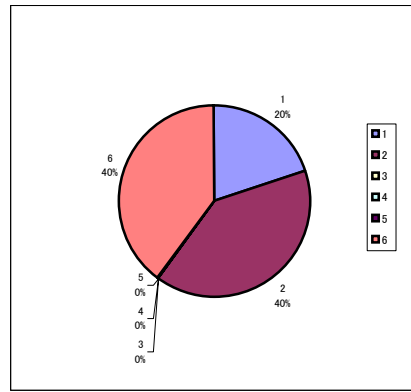


7 5で回数が減ると答えた方へ、その理由は？

- 1 水路ができて危険そう
- 2 自然環境が壊されそう
- 3 人が増えて騒がしそう
- 4 私の好きな場所がなくなる
(それはどこですか)
- 5 その他

1
2
0
0
0
2

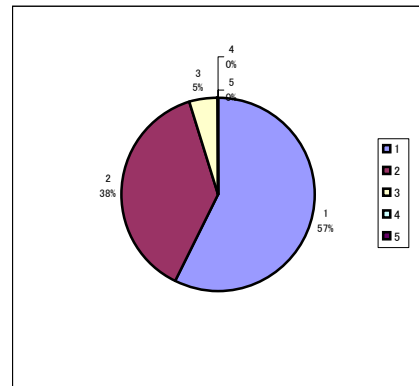
その他詳細
行きたくても行けない



8 市民協働会議の提案する相生中島の将来像について、あなたはどう感じましたか？

- 1 とても良い
- 2 良い
- 3 どちらでもない
- 4 悪い
- 5 とても悪い

12
8
1
0
0

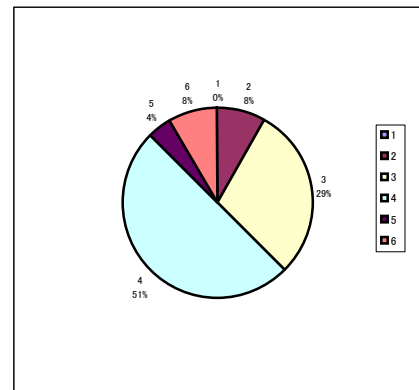


9 市民協働会議の提案するような相生中島の運営や管理に、あなたは関りたいと思いますか？

- 1 関りたくない
- 2 運営や管理は行政がすべき
- 3 楽しむだけで十分
- 4 ゴミ拾いくらいなら手伝っても良い
- 5 その他
- 6 未記入

0
2
7
12
1
2

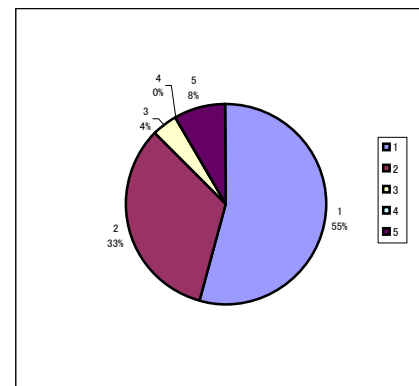
その他詳細
管民共に



10 市民協働会議は今後も相生中島地区を考えるも催しを継続します。あなたは参加・来場しますか？

- 1 参加・来場したい
- 2 野外活動なら参加したい
- 3 もっと意見交換したい
- 4 参加しない
- 5 未記入

13
8
1
0
2



平成19年7月7日Eポートで行ってみよう！初夏の相生中島 アンケート自由記入欄意見一覧
アンケート回答数:12件

自由記入欄意見一覧

60代
管民共に運営したら良い

30代 男性
一般の方々へ幅広く周知できればいいなと思います。

50代
身近なところにこんなにゆったりとした自然があることに多少驚き、今後もあまり手を入れない自然でいてほ

40代 女性
川への潤心が高まる取り組みです。今後も開催して多くの市民に川の楽しさを教えてあげてください。

50代 女性
今日の参加だけでは協働会議の内容、又、相生中島地区のことにあまり理解できる点が少ないのでなんとも言えないが自然破壊は反対、できればそのまま！

10代 女性
とても楽しい。

10代 女性
私たちの町、上土幌も自然が豊かだが、帯広にもこんなにきれいな自然があるとは知らなかった。

10代 女性
今度、ゴミ拾いをしたいです！！

10代 女性
今度、魚釣りをしたい。

40代 女性
本日はお世話になりました。子どもたちも大変良い経験になり喜んでいました。

60代 女性
市内から近いのもっとPRすべき。

60代 男性
自然環境に興味を持ち意見を述べたい。国に対して意見を具申すべきである。